

消防救急デジタル無線及び高機能消防指令施設システム整備業務委託に係る公募型プロポーザル審査結果

相馬地方広域市町村圏組合では、消防救急デジタル無線及び高機能消防指令施設システム整備業務委託事業に係る受託者選定に当たり、公募型プロポーザル方式により技術提案書を求め、審査委員会による厳正な審査を行った結果、下記のとおり優先交渉権者を選定しましたので公表します。

1. 事業名

消防救急デジタル無線及び高機能消防指令施設システム整備業務委託

2. 審査結果

(1) 審査交渉権者

日立国際・アクモス・フィールセーフ特定建設共同企業体

(2) 技術提案受付者（1社）

日立国際・アクモス・フィールセーフ特定建設共同企業体

(3) 評価点（900点満点）

649点

3. 選定委員

委員長 常木孝浩（南相馬市副市長）
副委員長 阿部勝弘（相馬市副市長）
委員 岡崎利光（新地町副町長）
委員 高橋祐一（飯舘村副村長）
委員 宇佐見清（事務局長）
委員 五賀和広（消防長）
委員 小泉英明（消防本部警防課長）
委員 高原和博（相馬消防署長）
委員 佐々木弘光（南相馬消防署長）

4. 講評

令和6年5月より本プロポーザル選定審査職員会議を立ち上げ手続きを開始したところ、1社からの参加表明があり、技術提案書が提出された。この提案について副市町村長及び組合職員からなる審査委員会が、審査項目及び評価基準

に則り、提案書及びプレゼンテーションの内容を公正かつ客観的に審査を行い、優先交渉権者を選定した。

技術提案については、最新機器を開発し導入するなど高い技術力により本事業の要求水準を上回るものであるとともに、システム運用に関する安定性、将来の拡張性についても期待に応えており、本事業の目的を十分達成できる提案内容であった。